

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

山口県中学校体育連盟新体操専門部

大会実施にあたっての基本的な考え方について

本大会の実施にあたっては、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～」（文部科学省）を踏まえ、「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（スポーツ庁）、「スポーツイベント再開に向けた感染予防ガイドライン」（公益財団法人 日本スポーツ協会・公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会等）、内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室からの情報等を参考に、令和4年度山口県中学校体育連盟主催大会実施上のCOVID-19 感染拡大予防ガイドライン（山口県中学校体育連盟）の基本的な考え方に基づき、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じることとします。

なお、本ガイドラインに加えて、開催会場施設の定めた新型コロナウイルス感染症拡大予防に関する規程がある場合はそれに従うこととします。

併せて、大会後に陽性者が出た場合の報告義務がある場合は、それにも従うこととします。

【大会実施に当たっての基本的な考え方】

- (1) 感染源を絶つ
- (2) 感染防止の3つの基本
 - ◎ 身体的距離の確保 ◎ 試合（プレー）時以外でのマスクの着用 ◎ 手洗い等の徹底
- (3) 3つの「密」（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避
- (4) 安全な活動環境等の確保

1. 大会への参加について

- ※ 入場できるのは、次の（1）～（3）に限られます。注意事項を遵守して参加してください。
- ※ 卒業アルバム用業者の入場を希望する場合は、業者側に必要最小人数での来場、健康観察の実施と「来場者体調記録表」【様式3】の提出について徹底していただくとともに、監督会議で連絡をしてください。
- ※ 次のア～オに該当する場合は、参加を見合わせること。
 - ア；平熱を越える発熱
 - イ；咳やのどの痛み、など風邪の症状
 - ウ；だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - エ；味覚や嗅覚の異常
 - オ；過去14日以内に政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国や地域などへの渡航歴および当該在住者との濃厚接触

(1) 引率者、監督、部活動指導員、コーチ、生徒（選手・音楽係・補助役員）

□ 保護者は「同意書」【様式5】を記入し、学校に提出する。「同意書」は学校で保管する。

- 大会前2週間分の「体調記録表」【様式1】と「行動履歴書」【様式4】を記入する。大会当日以降も大会終了まで、また大会後2週間（計約4週間）も継続して記入する。「体調記録表」と「行動履歴書」は大会終了後1ヶ月間各自で保管する。
- 引率者は、関係者の大会前2週間分の記録内容を「学校同行者体調記録表」【様式2】にまとめて記入し、受付時に【様式2】のみ提出する。
- ※ 応援のみ（音楽係、補助役員以外）の生徒は、参加を控えること。
- ※ 保護者が外部コーチを兼ねる場合は、「(3)入場を認められた者」として、【様式3】の提出でもよい。

(2) 審判、競技役員、外部コーチ（学校関係者以外）

- 大会前2週間分の「体調記録表」【様式1】と「行動履歴書」【様式4】を記入する。大会当日以降も大会終了まで、また大会後2週間（計約4週間）も継続して記入する。「体調記録表」と「行動履歴書」は大会終了後1ヶ月間各自で保管する。
- 「来場者体調記録表」【様式3】を記入し、受付で提出する。

(3) 入場を認められた者（観覧者（選手の同居家族のみ）、卒業アルバム用業者 等）

- 「来場者体調記録表」【様式3】を記入し、受付で提出する。

★ 上記に示されている「体調記録表」【様式1】、「学校同行者体調記録表」【様式2】、「来場者体調記録表」【様式3】、「行動履歴書」【様式4】、「同意書」【様式5】は、県中体連HPの春季県体に掲載されています。ダウンロードして活用してください。

★ 各学校または個人が維新百年記念公園に提出する感染防止対策の書類等はありません。

2. 大会開催中の注意事項

(1) 開館 ～ セットアップ ～ フリーアップ・グループ練習・割当練習

- 入館時に非接触型体温計で検温を行う。
- 入り口に設置しているアルコール消毒液で手指を消毒する。
- 会場内では、マスク着用とする。
- 練習中もマスクの着用を推奨する。
- 呼吸が苦しいと感じるときは、個人の判断でマスクを外してもよい。その場合は、周囲の人とできるだけ距離を確保したり、対面で話をしたりしないなどの感染予防に努める。
- 手具は個人のものを使用し、他の選手との貸し借りは禁止する。
- 他の選手やコーチと距離（1.5m以上）を確保する。
- 大声での発声や近距離での会話を控える。

(2) 開会宣言、閉会式

- 開会宣言では、周囲の人との距離を確保し、放送を静かに聞く。
- 閉会式では、他の選手との間隔（1.5m以上）をとり、学校別に整列する。

(3) 競技中

- 原則として、演技中を除いてマスクを着用する。演技終了後は、呼吸が落ち着き、健康上支障がないと判断してから着用する。
- 審判、競技役員、監督、部活指導員、コーチ、観覧者は、常時マスクを着用する。

(4) 応援

- 声を出さず、拍手と笑顔で応援を行う。他の応援者との距離を確保する。
- 演技終了後の握手、ハイタッチ等を行わない。

(5) 大会後

- 閉会式後、会場内に不必要に残らず、速やかに解散するよう各学校で徹底する。
- 大会後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに県中体連事務局へ連絡をしてください。

3. その他

(1) 更衣室

- 他の選手との間隔を十分にとり、密にならないよう注意する。
- 更衣は無言ですばやく済ませ、必要以上にとどまらない。

(2) 飲食

- 体育館フロアおよび観覧席は、水分補給のみ可。
- 1階エントランスおよび2階休憩スペース（図書室前）は、飲食可。
- 食事をする際は対面を避け、周囲の人と距離をとり、会話は控えめにする。
- 飲食をしていないときは、マスクを着用する。
- 十分な水分を各自で準備し、熱中症予防にも心がける。
- コップの使い回しやペットボトルの飲み回しなどはせず、紙コップ等を利用する。

(3) 持ち物の管理

- タオル、ハンカチを各自で持参し、他人と共用しない。
- 汗の付着したTシャツやタオルを放置せず、ビニール袋等を持参し、密閉して管理する。

(4) ゴミの破棄

- 使用後のマスクや口、鼻の周りを拭いたティッシュペーパー、タオル等については、持ち帰り用ビニール袋を用意し、各自が持ち帰る。

(5) 換気・消毒

- 体育館入口は常時開放する。
- こまめに手洗いや手指消毒を行う。